

## 第1回 北海道土木技術会と北海道プレキャスト製品協議会の座談会

主題	「北海道における建設現場の生産性向上を図るためのプレキャスト活用方法」 (工種として、主にボックスカルバートを念頭に置いての議論)
主旨	i-Constructionのトップランナー施策の一つである全体最適の導入(コンクリート工の規格標準化)の中で プレキャスト製品の活用は生産性向上の一翼として大いに期待されている。 そこで、プレキャスト製品の活用が、設計上、現場上の生産性を上げる具体的方法、課題や問題について それぞれの立場の皆様に、自由なご意見をお聞きしたい。
座談会出席者	発注者 開発局技術管理課 島多企画官・大田見専門官 施工者 伊藤組土建(株) 北見様・岩田地崎建設(株) 中川様 設計者 (株)ドーコン 工藤様・(株)構研エンジニアリング 川村様・ (株)開発工営社 竹原様 学識者 北海道大学 杉山教授 製造者 北海道プレキャスト製品協議会 石塚(上田商会)、 佐々木(会澤高圧)、八町(共和コン) (進行役) 北海道プレキャスト製品協議会 金子(共和コン) 他 傍聴者 北海道プレキャスト製品協議会 数名
場所	札幌エルプラザ 2階 環境プラザ 環境研修室 1 (札幌市北区北8条西3丁目)
日時	平成30年4月17日 13:30~15:00
1.開会挨拶	北海道土木技術会事務局長
2.出席者自己紹介	全員
3.主題討論	
テーマ1 プレキャスト工場製品活用に当たっての課題	現場打ちコンクリートと比べたコンクリート工場製品のメリット、 デメリットを製造者、発注者、設計者、および施工者からみた課題など について意見交換する
テーマ2 プレキャスト工場製品活用の経済性について	コンクリート工場製品が現場打ちコンクリートと比べ、コスト高となる 要因を解析し、工場生産の平準化、製品規格の標準化や、製品価格 以外の経済性について意見交換する
テーマ3 プレキャスト工場製品の耐久性についての課題	コンクリート構造物の老朽化が進む中で、コンクリート工場製品の 耐久性について新技術の情報提供やコンクリート工場製品の性能 規格化について意見交換する
4.座談会を終えての感想	全員
5.閉会挨拶	北海道大学 杉山教授